

Library Information

図書室からのお知らせ

■本の入荷について

図書室では、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などがありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

史上初ふるさとに恋する観光小説

有川 浩著 / 『県庁おもてなし課』



角川書店

小説

とある県庁に、突如生まれた新部署「おもてなし課」。観光立県を目指すべく、若手職員の掛水は企画として、地方出身の人気作家に観光特使就任を打診するが…。お役所仕事と民間感覚の狭間で揺れる、掛水の苦しくも輝かしい日々。軽妙な筆致で恋愛を織り交ぜながらも、「観光とは？、地域を盛り上げるには？」と考えさせる1冊です。

人気料理番組の書籍化第3弾

国分 太一・ケンタロウ著 / 『男子ごはんの本その3』



角川グループ

娯楽教養

アイドルグループ「TOKIO」の国分太一と、料理家・ケンタロウによる人気料理番組のレシピ集第3弾。笑顔と元気をくれる四季のレシピを丸ごと掲載するほか、トーク集や対談など、番組のまったりのんびりした自由な空気感が満載。メイン料理＋付け合わせも充実し、身近な材料で簡単に作れる絶品レシピを、ぜひお役立てください。

へこたれない女性のトンデモ半生記

金 修琳著 / 『耳の聞こえない私が4ヶ国語しゃべれる理由』



ポプラ社

一般書

30歳で外資系一流企業に就職した、変り種キャリアウーマンの半生記。生まれはソウル。4歳で親に捨てられ6歳で聴覚を失う。12歳のとき日本にいた母親に引き取られたが、学校ではイジメにあう散々な毎日で、成績もどん底。そんな彼女が、なぜ世界へ羽ばたけたのか。前向きさ、行動力、そして、はかり知れない努力に心揺さぶられます。

ぎょうれつのできる絵本シリーズ

ふくざわ ゆみ子作 / 『ぎょうれつのできるはちみつやさん』



教育画劇

絵本

くまの子クーとマーのお父さんは、ミツパチと一緒に旅をしながら、はちみつを集めるはちみつやさん。ある日、遠くを旅しているお父さんから、甘くていい匂いのするはちみつの小包が届きました。中を開けてみると…。春がちょっとずつ近づいてくる、わくわく感いっぱいのお話。絵がとっても楽しく、読んでいるとお腹が減ってくるかも?!

●図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先

町生涯学習センター図書室

TEL 096-234-1111(内線331)

E-mail klg110@town.kosa.lg.jp

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人3冊まで、8日間

今回は1冊の本ではなく、私の大好きな絵本作家「かがくいひろし」さんを紹介합니다。かがくいさんは、養護学校の教師をしながら絵を描いてこれ、50歳という遅めの作家デビューでした。しかし、2009年9月までに15冊の絵本を出版して、病気で急逝されました。

はじめて出会った絵本は、『ふしぎなでまゑ』でした。じゃがさんとさつまさんが、ラーメンとカレーライスの出前を頼むと、さてやってきたのは…?!。独特の色彩とタッチで描かれたキャラクターに引きこまれてしまいました。

今月の案内人

山本 朋子 さん
〔緑町区〕

『がまんの

～ My Favorite Story ～

私のおすすめ図書

『だるまさん』(かがくいひろし著)

「だ・る・ま・さ・ん・が」で左右に動くだるまさん。ページをめくると、あらら、びっくり!、大笑い!。0歳の赤ちゃんから大人まで、笑いの渦に引きこまれます。

ケーキ』は、おいしそうなケーキを前にして、こいたろうとかめぞうは、よだれをたらしながらも食べるのをガマン。どうしてこんなにガマンできるのか、それはね…。

代表作の『だるまさん』3部作は、だるまさんの表情につられて、読んでいる私たちも笑顔にさせてもらえます。遺作となった『まくらのせん』にんそのあなたの巻』は、読み聞かせにもピッタリ。きっと、子どもたちと一緒に楽しめるとおもいます。

キャラクターが可愛くて、発想が

ユニークで、誰にも真似できないかがくいさんの心温まる絵本の世界を子どもも大人も楽しんでください。

●あなたの「おすすめ図書」をご紹介してみませんか?

町生涯学習センター図書室

TEL 096-234-1111(内線331)

E-mail klg110@town.kosa.lg.jp

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

公民館出前講座 高齢者のくらし安全教室

5月26日(木) 早川公民館で、公民館出前講座を開催しました。

「交通講話について」と題して、町くらし安全推進室の古庄重之室長の講話を行い、早川区(坂本喜久夫区長74世



▲早川公民館で開催された公民館出前講座

帯)の老人会が参加しました。講話では、東日本大震災を踏まえて、災害時の心構えや対応方法として「自分の命は、

自分で守ること」の重要性を説明。続いて、本町の交通事故の実例を基に、自動車などの運転前での薬の服用上の注意や、夜間外出時の服の色での注意点などについて学習しました。

また、一人暮らしの高齢者などが被害に遭うケースが多い、最近の悪質商法の手口を紹介しました。

城南町などの史跡見学

5月30日(月) 公民館講座「郷土の歴史を訪ねて」第1回の講話は、熊本市城南町と宇城市松橋町・豊野町の歴史的遺跡を見学しました。参加者25人。

午前は、熊本市の学芸員を講師に迎え、縄文時代の土器や大量の大和しじみがある御



▲学芸員による史跡の説明を受ける受講生の皆さん

領貝塚を見学。塚原古墳群や陳内瓦窯跡、県内最古の寺院跡の陳内廃寺を巡りました。午後は、宇城市の学芸員を

講師に迎え、松橋町を訪れて横穴式石室の宇賀岳古墳や豊福城跡を見学。本町の豊内城と歴史上の関係が深い、豊野町の合戦城(響ヶ原古戦場)の相良堂を訪ねました。

学芸員のご協力により、現地での詳しい説明を受講することができ、町外の史跡について楽しく学習しました。

町公民館主催講座「子ども講座」 「スライム」作りに挑戦!

子ども講座は、6月18日(土) 町生涯学習センターで、「色付きスラ

材料をかき混ぜて
スライム作りに挑戦



イム」を作りました。参加者33人。スライムの作り方は、洗濯のりと水、絵の具をかき混ぜたものに、ほう砂水溶液を少しずつ加えて適度な硬さになるように棒で練り上げて完成。また、鉄粉を練り込んだスライムも併せて作成し、磁石を近づけるとニョロニョロと不思議な動きを見せる様子を楽しみました。

●公民館講座や町民大学などに関する
お申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-1111(内線321)
✉klg110@town.kosa.lg.jp

Human Rights

人権 ～心豊かに暮らすために～

ちゃんと向きあおう、人権

甲佐町人権教育推進協議会では、総会を5月23日(月)に開き、今年度の本町における人権教育の進め方について検討しました。

また、学校人権教育部会では、5月17日(火)に第1回人権教育主任会、就学前人権教育部会では6月14日(火)に総会を開催し、部会員の自己紹介を行い、今年度の事業計画を作成しました。

甲佐町人権教育推進協議会委員会

総会では、事業報告・決算報告など

で活発な意見交換や質問などがあり、町としての人権啓発や推進活動の内容を考えていくべきであるとの意見が出され、今後の課題となりました。

学校人権教育部会

甲佐町人権教育推進協議会の学校人権教育部会では、本年度に町内の小・中・高校への新規採用の教職員および転入の教職員を対象に、子どもたちの教育活動を充実発展させる仕事を通して、本町における現状や問題点を理解し、新たな人権教育を積極的に推進できるよう研修を実施しています。

【お知らせ】第40回熊本県人権教育研究大会上益城大会

上益城郡内の人権意識の高揚を図るとともに、一人ひとりの人権が大切にされる上益城大会の実現を目指します。

○日程 10月15日(土)・16日(日)

○主会場 益城町総合体育館

○分科会会場 上益城郡内各施設

●人権に関するお問い合わせ先
町教育委員会社会教育課
☎096-234-1111(内線323)
✉klg110@town.kosa.lg.jp